夕刊

五月十六日發行

定價 一ケ月金六拾五錢 金五拾錢 金九拾錢 一ケ年金九拾六錢 郵便料金 一部金拾錢 郵便料金 五拾錢 一ケ月金一圓 一ケ年金十二圓 郵便料金 一部金拾錢 郵便料金 五拾錢 一ケ月金一圓 一ケ年金十二圓

發行所 磐城新聞社 平市田町 電話五六八番 東京振替口座 一〇六五五八番

大阪の同窓だより（下）

青木淳

何しろ小泉君夫妻は、自分と同級で現在鹿島校長やつてゐるから直ぐ、石山君は自分の親友沼ノ内辨天さんの村上君の妹さんでゐるので、さすがの小泉君も僕の前では頭があがらぬと、いやだといふので、町の醫はやめにした。矢吹君も苦笑したわけである。この冬子供さんをつれて夫婦しで快晴山にスキーに行かれ、かへつて來てから、スキーの効能をとかれてゐた。御出の活動家である。

お互ひに相助け相倚り大阪で働いてゐる譯である。

×

又、鈴木さんが、君のビルの九階の入網組合に、磐中二回生の加藤木さんがゐるから是非訪問してみろ、いふので、刺を通じたら奥まつた室に、いきも紳士然とした加藤木さんがあらわれ心よく會つてくれた。磐中の話をして、かへつて來わが、是非同窓會をひらけをいふてゐられた。横濱に朋かるへきであつた博覽會が中止されたので、その要職から去り、今回全國人網の組合の理事長に就任され大阪に來られが譯である。僕の坐つてゐる處から、加藤木さんの九階の室が窓越しに見える。委口見えぬが寄類など積んであるのが見きいつも或るりつかしみを覺える。こんな風に大分大阪の磐中の同窓生が相寄る機會が熟して來たので、この五月、磐中の修學旅行の一行がやつて來る頃嬉くつもりである。

とに角、故郷の人々は旅さきに於ては、なつかしいものに思へる。二月結婚式の、去年秋三年の女の子が突然發病したので、直ぐ醫師に診て貰つたのであつたが、に角矢吹一男君に感謝は

（五月　日）

呈河鍋平稅務署長

珠雲　小野勘平

風手殿正友情圓到處留勳合譽傳高節超然人盡仰肅清官界頼君全

△間宮林藏宗谷海峽探檢（文化六）△5月17日府縣制公布（明治二三）△米大統領ヴインソン建艦案に署名（昭和一三）

そのあと

○

三津濱に旅の男をなぐさめる、女のゐる町赤い火の町　淺野純一

譯　藏

恩讐無道（101）

矢野敬太郎

吾川三十代藩

人の巻

呼ぶ渦紋（七）

その辻まで來て深見惣介は

『おやッ？』

と立止まつた

（どうしたのだらう？）

すぐ二三軒向ふの家の前に、大勢の人集りがしてゐる、何かワイ〳〵騒ぎ立てゝゐるのである。

その家といふのは、縄のれんに腰行燈の、ひと目で飲み屋と知れた。

いま、人がその飲み屋の表に集つて、縄のれん越しに家の内部をのぞいて、ヒソ〳〵と取沙汰したり、好奇な目になつたり、おびへ顔付をしゝてゐるのだ（喧嘩か？）

惣介は、足早やに近寄り行つた。

彌次馬は　六尺棒を抱へ惣介の姿を見ると、ぱつと左右、道を開く。

『どうした？喧嘩かね』

惣介が、彌次馬の一人に訊くと

『いゝえ……なアに、酔ぱらいでさぁ』

『酔つぱらい？』

『へえ。もうさつきから、大層もねえ御託をならべてやがるんですが……なんでも、横濱の兄哥だとかいふんで、こゝの亭主を手こづらせてるんです』

『ふゥむ』

話のようはり、なるほどこゝ、うちからも呂律の怪しい大聲が聞こえて來る。

『な、なんだ。もう酒かねえ？へゝん、笑はせるな。ちや、なぜ表へ酒賣り申さず候と、貼紙一枚ちやあんと貼つちや置かねえんだ、はゝア、わしが酔つてると思つてやアがるのか。チエッ、ば、馬鹿にするねえ、馬鹿にするねえ、たゞの兄ちやんとはわけが違ふんだぞ。五合や一升の酒で、其も満足なものぢやねえ、水ケ半分割つた狸正宗で酔て　んか。から見つねたつて、ハマのウォッカンて異人の酒と、したゝか修業してゐるわしなんだ』

とても威勢がいゝ。噛みつきさうな邊で、ひとり捲くし立てゝゐる。

のぞくと、土間へ腰掛けにしてゐる樽の上へ。片胡坐をかいてゐるヂャンギリの頭の男である。齢は三十くらゐ。見るから遊び人らしい小意氣な身裝だ。

細面のいゝ男、でそれだけに、したゝか飲んだ酒の酔ひが、氣味の悪いほど蒼味のさした顔色をしてゐる。からだの中心がとれない樣子で、しどろ樽の上でフラ〳〵と、いまにも落ツこちさうになりながらそれでもだけは達者なのだ。

『ちや、仕入れて來ねえ。はゝはは、わしは待つてるせ。さうよ。まだ〳〵腰は上げねねんだ』

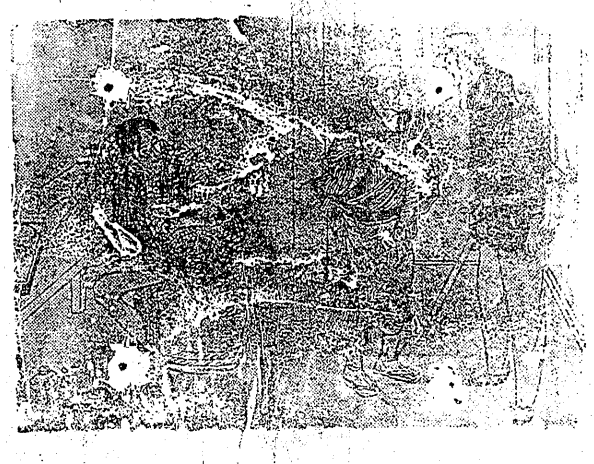
何か可笑しいのか、愉快さうにグラ〳〵笑つてゐるへんにすわつた目で、ちツと亭主の顔を見るこれアてこでも動きさうな氣配もない。

惣介が、ズイとはいつて來た。

『おツ、これア……』

と、遍卒だと知つて亭主は、救はれたやうにホッとしてゐるのだ

『旦那、このお客さまは、だいぶ御酩酊の御樣子でございますから、このあたでチョンといふことに、と存じますんですが……何分……』



『うむ』

惣介は、諒解したと頷いみせた。

酔つぱらいの客は、その惣介の顔と、姿を、睨むやうな目で、ヂロ〳〵見廻す。

これは、金さんの田原金四郎である。いつかの晩に南京屋敷で、何か惣介に關する一件を、御門專藏から依頼されてゐた、あの幕臣くづれの金四郎である。

酒トマヅイ
たでんの
榮ちやん
平市田町花ノ里
電話三三番

◆内科、小兒科　院長　前田清美
◆外科（内臓外科、花柳病科）
◆產婦人科　副院長　幸恒足
◆耳鼻咽喉科　副院長　兒玉秀純
X光線科（手術室入院室完備）
前田醫院
植田町本町　電話一二四番

天氣豫報
小名浜測候所觀測
今朝　北西の風晴
夜日　南東の風晴
後曇

磐城の御みやげ品
名物　靈峰羊かん（みやま）（名產柿煉）
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹（みやま）
同　七濱……のり羊羹
同　豐間……辨天羊羹
◎各種　一本　十錢
小川郷驛前
製造發賣元　平屋賣店

外科、内臓外科　院長　安齊徹
エックス光線科
一般產婦人科　醫學士　黑澤廣
入院隨意
安齊醫院
平市田町
電話四七五番

味噌醬油
たひら正宗
總菓食料品
お醬油は……ヤマフル
醬屋
山崎合名會社
福島縣平市
電話（營業部一〇番　本店二七番）
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

登錄商標
家傳　良藥　ムテキ
ゆでくすり
一袋三十錢　二袋五十錢　五袋　一圓
切傷洗滌等ノ苦痛ナク快癒スル理想的家庭療法藥ナリ
主治効能
ゆびはれ、きりきず、りんびやう、ばいどく、やけど、ちゝはれ、くさかさ
○毒ウミヲ吸出ス事ナリ
○凡そ腺を持つ疾患にお惱みの方に御試し下さい
製劑本舗　宮城縣　ムテキ商會
平市古鍛冶町十番地（縣社下）
代理店　阿康藥局
各有名藥店ニアリ　電話四十四番　振替東京三〇〇六五番

最新流行の
下駄と草履
ドコヨリモ安い　三井履物店
平南町　電話一八一番

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下電六七四

高島屋の洋服
高
中等學校　正服……大特賣
男女學生服　新入荷
品製既ニ並文注
高島屋
平市二丁目
電話三八六番

斷然一賣行よし
信用と品質と共に伸つて
低溫殺菌
岡田牛乳
平市鍛田町
電話五一

實株は買ッテ御手元へ
必ズ儲カル優良株
投資指針
●支那事變公債四萬圓マデ買マス
平市四丁目三十三
富岡株式店
電話二二五八

國民精神總動員……
日本國民・必見の書……
內閣情報部發行
寫眞週報
（1部10セン）
…ます…お取次致して居ます…
（平2）　西村藥局　（電3）

私は平市出身ですから特に鄕里の皆樣方の爲めに御便宜を圖ります
主人　比佐棟雄
電話下谷局六七七番
東京上野驛前
下谷郵便局横通角
旅館　合大菜館

此度組織を會社に改め營業の充實を圖ると共に統制下にある吾等は國策に順應して御得意各位樣に精々御便宜を計るべく社員一同努力仕るべく候間倍舊の御引立を御願申上候
鐵棒、平鐵、しやふと
鐵管、各種レール類
新品中古入荷仕り候間精々御注文相願度尙醬機械類各種取揃へ御來駕を御待申上候。
敬具
海軍工廠御用達
KS　合資會社　平銅鐵機械商會
平市鍛冶町九（電話五一二番）
電略（イ）　又ハ（イ七）
振替東京一五七五二二番
倉庫　平市銀冶町卅三番地
平市銀冶町九番地

醫學士　吉田久雄
吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番

夜診
胃腸性病
（見習看護婦募集）
內科　胃腸病科
花柳病科　性病科　皮膚科
專門
松村醫院
（平市南町電一〇七番）
療間

遊興飲食税一萬圓突破

其筋の統計から眺めた 地方の生活線地帶風景

消費金額五圓以上に對し藝妓の花代に就ては百分の二十二(二割)花代以外の料金即ち娼妓の揚代、酌婦等の花代、飲食料及び席料等に就ては百分の十(一割)、例へは遊興飲食の料金十圓中花代が四圓其他の料金が六圓の場合には藝妓の花代四圓には二割の八十錢、其他の六圓には一割の六十錢合計一圓四十錢の税金が課かる

該税實施第一次の課税たる出來ぬ節がある。因に管内四月中は恰も三春行樂のシーズン丈けに之の方面にどんな動きを見せるか最も正確な數字的根據を示すものとして調査の結果を刮目さず一名の懈怠者のなかつたのは全く豫想外の好成績で以て綴つた平税務署の調べによると

市郡下去月中の藝妓花代四萬六百四十七圓其他花代一萬七十一圓、飲食代一萬千七百五十七圓、合計六萬二千四百七十五圓この税額實に一萬三百十二圓の巨額に達するが右は實際收入濟みに對してのみの計算で未收入即ち掛け買の分及び五圓に達せぬ免税點以下の消費金額を合算すると之は以上遙かに多額に上るは云ふまでもなく之が丈けに就て見ると飲み食ひ代に數倍する五萬以上の涎が料は全く驚くの外はないが二圓以上の遊興に課した地方税時代に於ても略ぼ同額に上つてゐたと云ふから、之を以て直に銃後の緊張を欠いた花景氣とばかも即斷出來ぬ節がある。因に管内の該當營業者は料理店二百七十一軒(旅館兼業も含む)

店街の一齊取締りを行つた結果

公定價格違反三件、價格表示を怠つたもの四件、暴利販賣三件

を摘發、暴利は何れも呉服商で昨年六月商工省指定の販賣法を辨へず公定價格指定前に仕入れたものをその三割增して賣つてゐたもの

暴利取締り

平署で摘發

平署經濟係では此程管内商

平署演武場

けふ地鎮祭執行

三井榮一氏の寄附一萬三千つゞく平署演武場地鎮祭は十六日午前九時から執行直に工事に着手する

交通量の最多は朝七時から八時迄

數字が語る街の動き

平市を中心とする平土木監督所の交通量調査は既報の通り昨十五日から執行中で正確なる結果は既十七日終了後、計數整理の上ならでは判明せぬが一丁目地先を二圓以上の遊興に課した地方税時代に於ても略ぼ同額に上つてゐたと云ふから、午前七時から八時迄の間で昨今兩日とも左記の如く欠いた花景氣とばかも即斷出來ぬ節がある。

種別	昨日	木日
歩行	二七四	三四一
自轉車	二二六	一〇一
荷車	一	一
リヤカー	二五	一八
馬車	一	—
乘用自	四	二
バス	二	一六
トラック	一一	二四

石城醫師會

銃後の健康陣强調

石城醫師會第四十次定時總會は一昨十四日午後二時から常陽銀行支店樓上に於て開催清水會長の挨拶に次いで報告、議事、來賓演說(國民健康保險と軍事扶助法に就て。縣衛生課森田技師)の順序で大いに銃後の保健衛生を强調四時閉會住吉屋本店に總親の清宴を張つた

信夫山下に躍る 磐中平商武道陣

福島高商の大會に出場

毎年晩春初夏の候を卜して催さるゝ福島高商主催の近縣中等學校生徒の武術大會は、青少年學生の尚武精神昂揚上極めて權威ある催しとして例年參加各校を奮起せしめて來たが今年は來月四日と決定したので磐中平商の市内興校でも之に出場すべく選手の鍛錬に就き此程から夫々猛練習を開始した、平陽武道の猛者連が果敢しく初夏の信夫山下に如何なる跳躍を見せるか多大の興味を繫がれてゐる

緬羊買上げ

地方の

緬羊現地買上げは十三日平四体事務所が行はれたが出荷總量六七七、六〇〇キロこの金額千六百二十六圓三十三錢で高値十四圓四十六錢

滿目清新のけふ 健康群像の跳躍

体操會盛況裡に終る

一昨十四日の日曜日雨の爲時から下平窪坂本政喜氏宅に延期された市の第二回体操會は今十六日午前九時から谷川瀬山の新線に風靡る平商校庭に於て催されたが朝來の好晴に構外には物賣り店迄出る程の賑ひで觀衆はさしもに廣い場の周圍に人垣を築き、この間にあつて男女七千名の一糸亂れぬマスゲームや時局氣分の横溢した聯劍試合、女子の薙刀体操その他興味日本を象徴して滿目清新の感陽に溢れ健康群像の跳躍に見とれるものをして一種の感激をさへ覺えしめ、成中々ンプリング等は大人氣であつた

葉煙草移植指導

煙草耕作

濱三郡葉煙草移植指導會平地區では十八日午前九時から市内中平窪川崎前の市内興校で之が出場者は十四日午後一時から

積極的の「人」狩出し

資炭礦現地詮衡で進む

『增産計畫と人飢饉』といふ對蹠的の現象に行き惱む常磐炭界の現況は本紙既報の通り十七才以上四十五才迄の山元發送句現にも深憾な事實强調なものとされこの反映しどこもこゝも外入山、古河兩鑛でも同樣從業員の狩り出しに奔走してゐるが磐城炭礦では愈よ積極的に乘り出し、平職業紹介所並に關係町村の應援を求めて左記日割により現地詮衡を行つてゐる、資格は十七才以上四十五才迄のじく從業員募集のため十六日から三日間主として川前三阪、鹿濱方面で現地詮衡を行ひこの二十四日は平紹介所樓上でも採用試驗を行ふ。

『增産計畫と人飢饉』といふ對蹠的の現象に行き惱む常磐炭界の現況は本紙既報の通り十七才以上四十五才迄の山元發送句現にも深憾な事實强調なものとされこの反映しどこもこゝも外入山、古河兩鑛でも同樣三阪、鹿濱方面で現地詮衡を行ひこの二十四日は平紹介所樓上でも採用試驗を行ふ。

日小名濱

奇錦村昭和人絹工場でも同樣に從業員募集のため十六日から三日間主として川前

滿目清新のけふ 健康群像の跳躍

体操會盛況裡に終る

一昨十四日の日曜日雨の爲時から下平窪坂本政喜氏宅に延期された市の第二回体操會は今十六日午前九時から谷川瀬山の新線に風靡る平商校庭に於て催されたが朝來の好晴に構外には物賣り店迄出る程の賑ひで觀衆はさしもに廣い場の周圍に人垣を築き、この間にあつて男女七千名の一糸亂れぬマスゲームや時局氣分の横溢した聯劍試合、女子の薙刀体操その他興味日本を象徴して滿目清新の感陽に溢れ健康群像の跳躍に見とれるものをして一種の感激をさへ覺えしめ、成中々ンプリング等は大人氣であつた

佐藤元代議士 古稀の思出 上

祝賀に際し知友に頒つ

元代議士佐藤庄太郎氏は本年晩春初夏の候を卜して古稀にして且つ金婚の四章に分け、明治三年二月草野村泉崎の實家に呱々の聲を擧げて以來、衆議院に相當するので明後十八日午前十時から泉崎村の自邸に親戚知友多數を招ぎ祝賀會を張る事となり此程各方面に案内を發した。尚ほ議員在任中滿洲建國其他の方面に案内を發した。尚ほ議員在任中滿洲建國其他の四等に叙せらるゝに至つたこれを機として往七十年の經歷思ひ出を記して親近縁へ頒つた『古稀の思出』と題する小冊子は我家の系統、少年期、壯年期、老成期

入用

一、少年少女工場員

小學卒業程度市内居住のもの、來談あれ

磐城新聞社

傷ける勇士五名に贈らるゝ心の花束

正男氏(三四)市内二丁目渡邊テル子さん(二四)

十七日

【小名浜側候所觀側】

滿潮後

○、五五　千潮前七、五〇

二、一五　後八、〇五

舊十月二十八日	新五月十七日
水曜	曜
甲寅	寅
赤口	口
收	滿
參	平

小川江記念碑除幕式

小川江記念碑除幕式　小川江筋組合が工費千三百圓で小川村開墾地内取入口に建てた竣功記念碑除幕式を十八日午前十時から擧行

大金拔取 新妻に執行猶豫

大金拔取り犯人―好間村日奇錦村昭和人絹工場でも同樣に從業員募集のため十六日から三日間主として川前

積極的の「人」狩出し

資炭礦現地詮衡で進む

『增産計畫と人飢饉』といふ對蹠的の現象に行き惱む常磐炭界の現況は本紙既報の通り十七才以上四十五才迄の山元發送句現にも深憾な事實强調なものとされこの反映しどこもこゝも外入山、古河兩鑛でも同樣三阪、鹿濱方面で現地詮衡を行ひこの二十四日は平紹介所樓上でも採用試驗を行ふ。

日小名濱

奇錦村昭和人絹工場でも同樣に從業員募集のため十六日から三日間主として川前

平市會

けふ

平市會は十六日午後三時から曹小田鑛業所會計係市内長橋町新妻茂武(三〇)に公判は十五日平區淺野裁判長で開廷。新妻は發作的に罪を犯したものの以來良心の苦責に夜も

大金拔取 新妻に執行猶豫

大金拔取り犯人―好間村日曹小田鑛業所會計係市内長橋町新妻茂武(三〇)に公判は十五日平區淺野裁判長で開廷。新妻は發作的に罪を犯したものの以來良心の苦責に夜も

小川江記念碑除幕式

小川江記念碑除幕式　小川江筋組合が工費千三百圓で小川村開墾地内取入口に建てた竣功記念碑除幕式を十八日午前十時から擧行

傷ける勇士五名に贈らるゝ心の花束

正男氏(三四)市内二丁目渡邊テル子さん(二四)

日本精神世界の誇

修養の量華道專一

特設作法煎茶式教授

近代的挿花、盛花、投入教授

毎週木曜日午前中

場所平市田町五十番地(市役所西側)

家元池坊生花教授

日本禮道煎茶式師範

先崎翠峯

◇「入門歓迎」

◇出稽古も御希望に應じます

自宅平市田町五十番地

女店員募集

參名・遵勤・十七歳ヨリ二十三歳まで

月給制度・申込　五月二十日まで……

大黒屋洋品店

小店員募集

四名・住込・十三歳ヨリ十八歳まで

獨立資金積立制度……

申込　五月二十日まで

大黒屋洋品店

御婚禮
御法事
御會食
御宴會

尚季節向ノ

柳川料理を始メマシタ

平田町電話一七一番

さかき家

料理部

これは便利！

△手を荒さず

△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず

△つけておくだけで洗へる

美 マルミ粉末石鹼

製造元　平市材木町一一

根本産科婦人科醫院

平市南町五二

根本莊次郎

根本貞雄

電話三四番

（病室完備）（入院隨時）

ミシン

石ミシン店

平驛前大通り（シンガー）

世界代表 シンガーミシン

日本代表 アサヒミシン

ニッポンミシン

コントロール

◎月賦販賣　◎無料教授

精神病科

腦脊髓病科

神經病科

郡山驛より約三十丁　安積中學より約五丁

内務省指定

福島縣立代用精神病院

郡山腦病院

郡山市外大槻村針生

電話九二五番

入院隨時

院長 醫學士 金森五郎